

命のパスポート

シリーズ 122

台風対策を万全に!

平成30年、立て続けに起こった台風や豪雨により、市内各地で土砂災害や、停電・断水が発生しました

平成30年は、6月下旬から記録的な大雨(平成30年7月豪雨)となり、箕面市でも、山肌から崩れ落ちた土砂が道路を塞いだり、側溝から水があふれだして一帯が冠水するなどの被害が発生しました。さらに9月には台風21号が襲来し、市内で倒木被害が相次いだほか、電柱が倒壊するなどして大規模な停電が発生し、一部のマンションでは給水ポンプが作動せず、断水が発生しました。

今後また、このような台風や豪雨が、いつ襲来するか分かりません。特に8月から10月にかけて、台風は連続して襲ってきます。その危険から身を守るためには、いつかではなく、今すぐの備えが必要です。次のチェックポイントを参考に、できるだけ早く台風対策を行ってください。



上止々呂美 中谷橋付近

小野原東6丁目

粟生外院5丁目

ご家庭での備え、万全ですか?

絶対、これだけは! 3日分の水・食糧を備蓄してください!

大雨の中を買い物に出かけなくて済むよう、水や日持ちする食べ物を普段から買い置きしておきましょう。水・食糧の備えは、大地震が起きたときのためにも必要です。大地震が起きた直後は、外部からの支援が3日間届きませんので、3日間持ちこたえられる量を備蓄してください。

水 9リットル×家族の人数

ひとり1日3リットルの飲料水が必要です

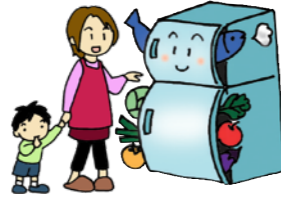
4人家族なら 9リットル×4人



食糧 普段食べているものでOK!

調理しなくても食べられるものをそろえてください

- レトルト食品 (おかゆ・雑炊・シチューなど)
- 缶詰・びん詰め食品



冷蔵庫やパントリーはいつもいっぱい!

普段から、多めに買い置き、古いものから消費して、使ったらまたすぐ買い足しておく。常に「新しい在庫」を家に置いておきましょう。

もう、準備していますよね? 非常用持ち出し袋

停電・断水時や、緊急の避難時に、すぐに使用したり、持ち出すことができるよう、備蓄品の一部や無いと困るものをリュックなどにまとめて、玄関周りに置いておきましょう。

- 乾電池
- 携帯ラジオ
- 懐中電灯
- 携帯充電器
- 簡易トイレ
- 笛・ホイッスル (助けを呼ぶため)



100円ショップやホームセンターでそろえるものばかりです!

無いと困るもの

- *水を少しと軽い食糧
- *赤ちゃんの粉ミルク・おむつ
- *いつも飲んでいる薬
- *コンタクトレンズ (または予備のメガネ)
- *生理用品
- *ティッシュ
- *マスク
- *体温計
- *消毒用アルコール



両手が自由になるリュックがベストです!

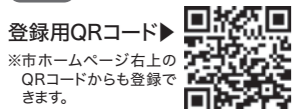
いざ、箕面市の情報を入手してください!

大雨が降り続いたら タッキー816で繰り返しお知らせします!

市民安全LINE @minohcity



市民安全メール



市民安全ツイッター @Minoh_Anzen

●市民安全メールに英語版が登場! 市民安全メールでは、昨年5月から英語版の配信をスタート!

●市民安全メールの便利な活用法 市民安全メールは、知りたい種類の情報だけを受け取ることができます。

- ☑台風・豪雨時の避難など防災情報
- ☐詐欺被害や声かけ事案など防犯情報
- ☑落雷警戒情報
- ☐Citizen Safety Alert Email (英語版の防災情報)

登録がお済みでないかたは、ぜひ登録してください。なお、既に登録しているかたは、お手数ですが登録を一旦解除して、再登録いただくと、受け取りの設定ができます。

箕面市では、市民に被害が及ぶような重大な災害が発生したときは、災害対策本部を設置し、災害時の緊急情報をタッキー816(FM81.6メガヘルツ)で、繰り返し放送します。いざというときのために、持ち運びができるラジオを買っておいてください。スマートフォンなどで、タッキー816を受信できるものがあります。

避難などに関する市からのお知らせは…

タッキー816(FM81.6MHz)、市民安全LINE、市民安全メール、市民安全ツイッター、市ホームページの緊急情報、防災スピーカー(公園などの大型スピーカー)から配信します。

防災スピーカーからの放送は、災害時における情報発信ツールの一つです。建物内にいるときは聞こえません。また、屋外にいても、雨風が強いときなど状況によっては聞こえませんが、**タッキー816(FM81.6MHz)**を聞いてください。

5月から避難情報が変わっています

国の法改正を受けて、5月20日(金)から、市から発令する避難情報を変更しています。

これまでの「避難準備・高齢者等避難開始」は「**高齢者等避難**」に、「避難勧告」と「避難指示(緊急)」は「**避難指示**」に統一しています。詳しくは、内閣府のウェブサイト(QRコードからアクセス。多言語対応)をご覧ください。



避難時に備えて…

●マスクなどの感染防止対策品を準備しておいてください

ハザードエリア内にお住まいで避難行動が「避難所に避難」のかたは、市からの避難情報(右記参照)が発令されたら、コロナ禍であろうと迷わず避難してください。

避難所では、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、各所に消毒用アルコールを設置し、マスクや体温計などの備品を用意しますが、数に限りがあります。これらの感染防止対策品は、普段から非常用持ち出し袋に入れておき、避難時に持参していただくようお願いします。

●親戚や、友人宅への避難をご検討ください

新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、避難所開設時は、十分なスペースの確保に努めますが、一度に多くのかたが避難されることも考えられます。避難所の密を避けるため、可能な場合は、ハザードエリア外にお住まいの親戚や、友人宅への避難をぜひご検討ください。

次のチェックポイントを参考に できるだけ早く台風対策を行ってください!

家の周りの側溝に落ち葉やごみなどが詰まっていますか?

側溝にごみや落ち葉、木の枝などが詰まっていると、水が流れずあふれ出し、冠水の原因になります。1カ所の詰まりが周囲の冠水を引き起こし、自分の家の周りだけでなく、地域全体に大きな被害をもたらします。



雨が降り出してからでは手遅れになります。家の周りの側溝をチェックして、ごみや落ち葉、木の枝などが詰まっていたら必ず掃除をしてください!

「避難所に行く」? 「家にいる」?

あなたのお家はどちらが安全か、防災マップで確認してください!

台風や豪雨のとき、ハザードエリア*の屋外は、最も危険な場所です。ハザードエリア内にお住まいの場合、家が安全なら、暴風雨のなか外に出るほうがむしろ危険です。

7月号のもみじだよりと一緒に配りした防災マップでハザードエリアを確認し、いざというときの行動として、「避難所に行く」「ほうが安全か」「家にいる」ほうが安全かを確認してください。

なお、お手元に防災マップがない場合は、市役所本館1階窓口課、豊川・止々呂美支所でお渡しします。また、市ホームページでもご覧いただけます。

*ハザードエリアとは、土砂災害または浸水害が発生する恐れのある区域です。

台風発生&接近中のときは… 雨風が強くなる前に強風対策を!

強風で飛ばされそうなものは屋内へ入れる!

- 植木鉢や壁掛けプランター
- 洗濯ばさみやハンガー
- 物干し竿
- ほうきなどの掃除用具
- すだれ など



雨戸やシャッター、カーテンを早めに閉める!

雨風が強くなる前に、雨戸やシャッターを閉め、鍵をかけてください。雨戸やシャッターが無い窓は、カーテンを閉めておくと、強風で物が飛んできて窓ガラスが割れたときに、破片の飛散を防げます。また、あらかじめガラス飛散防止フィルムを貼っておくと、より効果的です。

令和3年6月発行保存版

箕面市 災害危険区域 避難所 マップ

MINOH CITY HAZARD ZONE MAP

いざというときに役に立つ 暮らしの情報ダイヤル

災害時対応の緊急連絡先	緊急ダイヤル
災害対策本部	724-5000
災害対策本部(夜間)	727-3539
消防本部	119
警察本部	110
救急センター	119

避難所に関するお知らせ

避難所開設時の対応

避難所での過ごし方

避難所での持ち物

避難所での注意事項

避難所での迷惑行為

避難所での感染症対策

避難所でのプライバシー

避難所での安全対策

避難所での災害対策

避難所での防災対策

避難所での防災マップ

避難所での防災グッズ

避難所での防災用品

避難所での防災器具

避難所での防災備品

避難所での防災物資

避難所での防災情報

避難所での防災連絡

避難所での防災協力

避難所での防災支援

避難所での防災活動

避難所での防災参加

避難所での防災貢献

避難所での防災責任

避難所での防災義務

避難所での防災権利

避難所での防災自由

避難所での防災平等

避難所での防災公正

避難所での防災透明

避難所での防災責任

避難所での防災義務

避難所での防災権利

避難所での防災自由

避難所での防災平等

避難所での防災公正

避難所での防災透明

最新版がどうかが必ずご確認ください